

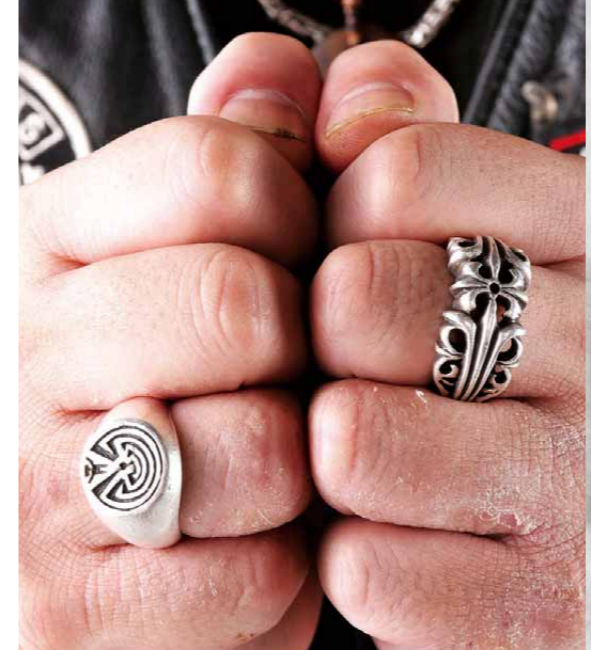
合言葉は「とりあえずいいで」。

ハーレーは旅の手段だから、町乗りでは使わない。日本縦断もしたし、その時知り合った仲間と会いに行くのに走りまわったりもした。今でもミーティングやブライキャン含めて年間20回以上はキャンプをする。

バーを営んでいるので生活はまったく逆。夕方起きて朝に眠る。キャンプに出かける時は1日休みを取って、仕事が終わればそのまま出かけ、楽しんで帰ってそのまま仕事というパターンだ。時間の無駄もあるから、キャンプ道具が入った箱は積み込んだまま。バイクに乗る時に背中が出ない寝る時にも腹を冷やさないから1年中ツナギで過ごしている。生活全般がそんなノリだから、基準は旅。モノに関してはなんでもダメになるまで長く使う。モノとも出会いたと信じているし、心底気に入ったものがないのなら「とりあえずこれ」で十分用が足り、それを何年も使い続ける。

ガムテープは必需品だ。バイクの修理から服の破れまですべて対応するから。バイクのスタンドが曲がってしまい、異様に傾いてしまう。ガムテープで束ねた木切れをスタンドの下に敷く。いちいち拾い上げるのは大変だからハンドルから紐でぶら下げて、走り出す時は引っ張り上げてハンドルにゴムで挟んでおく。とりあえずそれで大丈夫だ。そう、すべて旅に不出れば、あとは「とりあえずこれ」でいいのだ。

風神シロウ。神楽坂風雷結社役員。東京神楽坂でロックバー「プリズン0」などを経営。34歳。エヴォリジッド所有。



夏以外バイクに乗る時はいつも着ているノーブランド革ジャン。古着で購入して10年間着ている。もうボロボロで破れたところはガムテープで補修。いつかラングリッツを手に入れるまでこれを着続ける。意地とかこだわりではなく、これでいいから。

チャップスもノーブランド。10年間着用して10万キロは走った。写真では目立たないけれど、もちろんボロボロでガムテープ補修は多数ある。これもまだまだ現役で使い続ける。



ブーツは「ウエスコ」のエンジニアで、7年間ほぼ毎日履いている。靴底の張り替えなどはなし。ペンキは店を作る時についたものがそのまま。



ツナギは何着か持っているがこれがメイン。これで通勤して、これで仕事して、これで飯食って、これで眠る。腹も冷えずに寝巻きとしては機能性大だ。服というよりは「肌」に近い感覚。どのくらいスパンで洗濯するかは怖く聞けず。



旅先で知り合った人と交換したゴツいシルバーペンダント。



視力が弱いのでメガネは必需品。財布はウォレットをなくした時に合わせて百貨店で購入し4年愛用。ベルトやメディスンバッグはなんのこだわりもなしの「とりあえず」。ナチヘルはお気に入りだがサイズが大きいので帽子を被る。



あるMCのメンバーが代々継いで着ていたもの。仲間良かったのでメンバーをないけれど自分オーナーになった。仕事用の前ページの「下着」の「ベスト」とは分けるが、自分も着たいものだから「風神」は文字みたいなのだと「長門」に頼むの「長門」先だ。



常にバイクに積まれている箱。中身はそれぞれお好みで。道着、主に調理道具等一式。箱以外にマット、コット、テント、シエラフも常に積んである。ステッカーは大好きなロードが1番目立。いつでもどこに誰に誘われてもさす可立する。